

事務事業名	林地崩壊防止事業	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課	
総合計画体系的	政策名	(Ⅱ)環境に配慮した安全・快適な生活環境づくり<<定住環境>>	所属G	農林道G	課長名	渡部克彦
	施策名	(13)消防・防災対策の推進	担当者名	渡部高志	電話番号	0854-40-1053
	目的:対象	市民	意図	生命・財産を火災・災害から守る。	(内線)	3711
	基本事業名	(039)危険箇所の対策実施	予算科目	会計 款 大事業 大事業名	林地崩壊防止事業	
目的:対象	市民	意図	災害に遭わないようにする。	項目 中事業 中事業名	林地崩壊防止事業	

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (24年度~)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
降雨により人家裏山が崩壊し人家に影響を及ぼした場合、その復旧を目的とする。 復旧工法:コンクリート擁壁、簡易法枠、現場吹付法枠 事業費は100万円以上 地元負担は10%・12.5%・15%のいずれか(世帯の所得状況による)
補助率は 住民税非課税世帯が事業費の1/2、世帯の最高所得者の住民税課税標準額250万円未満が(事業費-100万円)×1/2、世帯の最高所得者の住民税課税標準額250万円以上が(事業費-200万円)×1/2

(2)事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	25年度実績(25年度に行った主な活動)	26年度計画(26年度に計画する主な活動)			
		・25年災7箇所(委託・工事) ・24年災(繰越分)2箇所(工事)	降雨状況等による			
	② 活動指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
	ア 事業費(現年)	千円	23,862	11,284	24,940	0
	イ 事業費(繰越)	千円	11,854	11,523	9,913	13,242
	ウ					
	エ					

(3)事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
	被災箇所	ア 申請箇所数	箇所	11	6	7	0
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)	
被災箇所を復旧する	ア 完了箇所数(現年)	箇所	7	4	3	0	
	イ 完了箇所数(繰越)	箇所	4	4	2	4	
	ウ						

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳(25年度決算)	② コストの推移	単位	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(計画)	
【24年災繰越】 工事費:9,913千円 【25年災】 工事費:22,157千円 委託費:2,783千円	財源内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円	14,805	7,883	14,831	5,680
		地方債	千円	16,600	12,400	16,000	5,400
		その他	千円	3,954	2,445	3,979	2,067
		一般財源	千円	357	79	43	95
	事業費計(A)		千円	35,716	22,807	34,853	13,242
	人件費	正規職員従事人数	人	6	4	3	
		延べ業務時間	時間	600	100	75	
		人件費計(B)	千円	2,365	392	292	
	トータルコスト(A)+(B)		千円	38,081	23,199	35,145	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
特記事項なし	特記事項なし	特記事項なし

事務事業名	林地崩壊防止事業	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由																							
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒																								
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？																									
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？																									
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒																								
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？																									
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	基準に基づく計画及び復旧をしており向上余地はない。																							
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない																									
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	受益者が全てを負担しての復旧になり負担が重くなる。																						
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有																									
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由																							
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒ (具体的な手段や類似事業名)	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない		人家裏山の崩壊に対する復旧事業はこれのみである。																						
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない																									
評価 の 総 括	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由																							
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		受益者負担があることから、負担可能な範囲での事業費決定としている。																						
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない																									
評価 の 総 括	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由																							
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		現場管理を考慮すれば削減の余地はない。																						
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない																									
評価 の 総 括	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由																							
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		申請により対応している。受益機会は均等である。																						
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である																									
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)																							
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)			② 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		●	×																						
	低下		×	×																						
県と連携し、引き続き円滑な事業推進に努める。			廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。																							

3 今後の方向性【PLAN】